

今月号は、秋に相応しい話題を2つ取り上げます。  
勉学やスポーツに汗を流す青少年の澁漑とした姿は阿賀野市の宝です。

## 若い力が阿賀野市の未来を明るくします!!

新潟県議会議員 帆苅 謙治

今月号は、10月に行われた安田中学校2年生の総合学習「職業講話」と、阿賀野市の成人と少年による野球大会の模様を紹介します。

最近、安田中学校の生徒について、複数の知人から異口同音に「顔を合わせてすぐに大きい声で挨拶してくれた」、「はきはきした態度で感動した」といった声を聞きます。挨拶は、大人にも子供にも社会生活の基本です。

安田中学校では「挨拶運動」を先生と生徒が一緒になって推進しているとのこと。素晴らしいことです。



阿賀野市立安田中学校正門

そんな折、「職業講話」開催の話聞きました。職業観を中学生の頃から養うことは将来とても大切なことです。

「市民の声」欄と併せてお読み下さい。

### 安田中学校2年生「職業講話」について

例年、地元企業を訪問して「職業体験」を行ってきましたが、本年は新型コロナウイルスの影響で、種類の異なる8人の方による「出前講話」を企画したとのこと。

以下は、生徒たちの講和の感想です。「2学年たより11号」から原文のまま掲載させて頂きました。なお、今月号は4業種の感想です。残りの4業種は12月号に掲載します。

#### 建設業

勤務時間が普通くらいだったことに驚きました。今まで私は、夜も遅くまで仕事をして、工事が終わるまで宿舎に泊まってるのだらうと思っていたからです。

また、市民のために工事や修理をしていることにも驚きました。自分を大切にしながら、他人を大切に、他人のために仕事をしていることにも驚きました。

このような行動は難しいと感じ、建設業のすごさを感じました。また、あんなに早く工事をし終わった銀座の工事にも驚きました。

#### 食品製造業

最初はただ食品を作っている



食品製造業の方の講話

だけだと思っただけですが、製造方法を工夫したり営業に回ったりたくさんさんの工夫をしてくださいます。

働くうえで「つながり」を大切にしていると聞き、私も働いたらために、何のために働くかを大切に、仕事をされていると聞きすごくいいと思いました。

#### 料理人

とても印象に残ったことは、「好きであれば、きつと成し遂げられる」という言葉です。



料理人の方の講話

もう一つあります。料理人にも職種があるというところです。親方や向板など合計8つも

ありました。料理人への見方が変わりました。  
・同じ薄さで大根を切ったり、さしみを切ったりする練習をしているのだとわかりました。チャレンジするなら今！とおっしゃっていたので、いろんなことにチャレンジしたいです。

#### 美容師

私は今日、美容師の仕事しか話さないのかなと思っていました。講和が始まってから美容師になるまでの道のりや人生において大切なことをたくさん話してくれて自分の将来に生かせると思いました。そして、心に残る言葉や自分らしい考えを聞いて尊敬しました。

・ネットで調べた世界とは全く違いました。仕事をするには必ず目的や目標があり、それに向かって毎日仕事をしているということを実感できました。



食品製造業の方の講話

わたしも目的や目標を立て、これからの学校生活に生かしていきたいと思っました。

市民の声

安田中学校総合学習

「職業講話」を拝聴して

阿賀野市保田 佐藤 幸雄

10月16日、2年生76名を対象に「職業講話」が行われま



建設業の方の講話

御礼の挨拶、講話の進行、そして最後の質問や締め挨拶を、緊張しながらも大きな声ではきはきと行っていました。

8分野で活躍されている講師が、8グループに分かれた生徒に対し、現在の職業に就いたきっかけ、やりがい、苦労した体験、夢や希望等を分かりやすく講話されました。



熱心に講話に聴き入る生徒達

生徒は全員熱心に聴いていて、どんな仕事でも目的や目標があり、自分を大切にすること、他人への思いやりの大切さ、社会の役に立つ仕事の素晴らしさを実感した様子でした。

阿賀野市が元気になる、提案・意見をお寄せ下さい。

特定の思想・主義の主張や、他者への非難や批判ではなく、あくまでも建設的な内容に限ります。文字数は400字以内です。

ほかりけんじ事務所
〒959-2221 阿賀野市保田 737-2
TEL:68-5441 FAX:68-5515
http://www.hokaken.jp/

全市民、友と友、手を取り合い、阿賀野市活性!

スポーツの秋! 元気いっぱい!の野球大会開催!!

毎年恒例の野球大会が、秋空の下、大人の部が10月4日に阿賀野市内4会場で、ジュニアの部が10月18日、「ハードオフエコスタジアム」でそれぞれ開催されました。

第22回あがのスポーツ振興会野球大会

大会には、17チーム265名の大勢のプレーヤーから参加して頂きました。



元気よく選手宣誓「ZHAT'S代表」

開会式は早朝7時より、新型コロナウイルスの感染対策として各チーム2名の参加で行われ、来賓挨拶(斎藤洋明衆議院議員と私)、昨年優勝チームからの優勝旗返還、選手宣誓の後、4会場(水原球場、城ノ内球場、阿賀野川河川敷球場(上流、下流)に分かれて熱戦が行われました。



夕暮れ迫る中での閉会式~健闘を讃えて~

には「とりあえず生」、「一期一会」など大変ユニークな名前もあり、珍プレー、迷プレーのほか、顔負けの本物の好プレーも多くありました。

決勝まで勝ち進むには45試合勝たなければならず、皆さんには夕方まで仕事を忘れて頑張ってもらいました。決勝戦は「ミラクルパワーズ」x「智辯」となり、11-0で昨年に引続き「ミラクルパワーズ」の優勝となりました。



秋晴れの下での元気いっぱい!の選手宣誓

ジュニアの大会は、秋晴れの下、5チーム94名が参加して、新潟市にある「ハードオフエコスタジアム」で開催

野球少年にとっては、思い出に残る1日となったことでしょう。



参加チーム全員での記念写真

催されました。現地集合6時50分、開会式が7時15分からと、子供にとっては辛い早朝からの大会でしたが、澆刺とした元気いっぱい!のプレーが随所に見られました。新潟の野球少年にとって「ハードオフエコスタジアム」は、高校生の「甲子園」のような存在です。憧れの球場で朝早くから夕方17時頃までプレーができ、また、薄暗くなって電光掲示板にも自分たちのチーム名も入ったりと、感激もひとおだつたと思います。決勝戦は、「安田ジュニアジャイアンツ」x「Victory Sports阿賀野」の対戦で、「安田ジュニアジャイアンツ」の優勝となりました。